2016年6月7日

各位

マーチャント・サポート株式会社

代表取締役社長　東山　正彦

ホットリンク社とのWeChat Pay導入、

及びWeChat認証公式アカウント開設・運用サービスにおける業務提携

　当社は、中国最大級IT企業テンセント社（英：Tencent 中国名:深圳市騰訊計算机系統有限公司、本社：中国深セン市）が運営する中国最大のSNSプラットフォーム「WeChat（微信）」の決済サービス、「WeChat Pay（微信支付）」の日本における公式パートナー会社として、株式会社ホットリンク（本社：東京都千代田区、代表取締役社長CEO 内山幸樹、証券コード：3680、以下 「ホットリンク社」）と、日本企業へのWeChat Payの導入、及びWeChat認証公式アカウントの開設・運用代行サービスにおいて業務提携いたしました。

　WeChatは、中国国内外で7.6億人に利用され、中国ではスマートフォン利用者の約9割にインストールされています。WeChatは、チャットや通話機能だけでなく、「モーメンツ」と呼ばれるソーシャル機能、動画送信機能、そしてWeChat Payという銀行口座と連動した決済機能等を備えており、ライフインフラの一つとしてユーザーの生活に深く浸透しています。特に、WeChat Payは、その利便性から中国で急速に利用が拡大し、O2O決済や個人間送金の標準的なプラットフォームとなっています。

　一方で、急速にインバウンド市場が拡大する日本国内では、WeChat Payの導入が遅れており、量販店やレストラン、観光地等での訪日中国人向け支払いシステムには、利便性向上の余地があります。また、WeChat公式アカウントを通じた販促・集客プロモーションは、中国国内だけでなく世界中で利用されており、日本企業にとっても訪日中国人に向けに、店舗案内やクーポン発券等の訪日前のコミュニケーションから、訪日後の新商品やアフターサービスの案内、さらにはオンラインショッピングへの誘導までを一貫して実施可能です。またWeChatの認証を取得したWeChat公式アカウントは信頼性が向上し、情報発信力が格段に強まりますが、いずれも日本企業の認知、導入が進んでいません。

　このような状況下、テンセント社は2016年6月6日東京・丸の内にて、ホットリンク社及び当社の後援のもと、日本戦略説明会を実施し、WeChat Pay及びWeChat認証公式アカウントを活用したプロモーションサービスの日本展開を本格的にスタートすることを発表しました。

　ホットリンク社は、ソーシャル・ビッグデータ分析とデータ価値化の実績・ノウハウを有し、訪日中国人の行動や消費に関するデータの収集・発信を行い、国内の幅広い企業とのネットワークを構築しています。一方、当社は、国内のクレジットカード決済代行事業におけるノウハウ、及び当社親会社（英：Hi Sun Technology、中国名：高陽科技（中国）有限公司、香港証券取引所コード：0818）を通じた中国圏との強固なネットワークを有しています。両社が提携することで、WeChat Pay及びWeChat認証公式アカウントの日本への普及を、スピーディーかつ強力に進められるものと考え本業務提携に至りました。

　当社は、ホットリンク社とともに、日本企業によるWeChat Payの店舗等への導入、及び日本本社名義でのWeChat認証公式アカウントの開設・運用を促進し、今後更なる拡大が見込まれるインバウンド観光市場において、当需要の取り込みを目指す企業への支援を積極化してまいります。

■ホットリンク社について（コード番号：3680　東証マザーズ）

会社名 　株式会社ホットリンク

所在地 　東京都千代田区四番町6番

代表者 　代表取締役社長　CEO　内山 幸樹

事業内容　ソーシャル・ビッグデータ活用を支援するクラウドサービスの提供

■お問い合わせ

マーチャント・サポート株式会社

TEL：03-6279-0521